



平成 29 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社ながの東急百貨店  
 代表者名 取締役社長 楠野 創  
 (コード：9829 東証 JASDAQ)  
 問合せ先 常務取締役  
 業務本部長 根岸 健一  
 (TEL 026-226-8181)

## 支配株主等に関する事項について

### 1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等 (平成 29 年 1 月 31 日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所名
		直接所有分	合算対象分	計	
東京急行電鉄株式会社	親会社	—	57.89	57.89	株式会社東京証券取引所 市場第一部
株式会社東急百貨店	親会社	57.04	0.71	57.75	—

### 2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の商号又は名称及びその理由

当社に与える影響が最も大きいと認められる会社	その理由
株式会社東急百貨店	同じ業態であり、議決権の 57.04%を直接保有しているため。

### 3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社は東京急行電鉄株式会社を中心とした東急グループの生活サービス事業部門に位置付けられております。東京急行電鉄株式会社との間では、「東急グループコンプライアンス指針」に基づくグループ全体の基本原則を共有し、商標権の使用を始めとした密接な関係にあります。各々の業態や地域性の違いから、当社の独立性は確保されております。

また、当社と同じ業態である株式会社東急百貨店との間では、共同仕入等の業務上の密接な取引関係にありますが、各々が拠って立つ商圏の違いから、当社の独立性は確保されております。

人的な関係では、当社の取締役 11 名のうち 3 名が親会社の代表取締役ならびに執行役員を兼任しております。また、東京急行電鉄株式会社から出向者を 1 名、株式会社東急百貨店から出向者を 4 名受け入れております。

(役員 の 兼 務 状 況)

(平成 29 年 4 月 28 日現在)

役員	氏名	親会社等での役職	就任理由
取締役	今村 俊夫	東京急行電鉄株式会社 代表取締役副社長執行役員 株式会社東急百貨店 取締役会長	企業経営者としての豊富な経験と幅広い見識を有しており、当社企業価値向上の観点から取締役として適任であるため。
取締役	二橋 千裕	株式会社東急百貨店 代表取締役社長執行役員	企業経営者としての豊富な経験と幅広い見識を有しており、当社企業価値向上の観点から取締役として適任であるため。
取締役	雨宮 主	株式会社東急百貨店 取締役専務執行役員 企画・業務本部長	グループ経営管理に関する豊富な経験と幅広い見識を有しており、当社企業価値向上の観点から取締役として適任であるため。

4. 支配株主等との取引に関する事項

当連結会計年度（自 平成28年2月1日 至 平成29年1月31日）

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金又は出資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有) 割合(%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	東京急行電鉄株	東京都渋谷区	121,724,982	鉄軌道業 不動産販売業 不動産賃貸業	(被所有) 間接57.89	役員の兼任 (1名) 商標使用	ブランド運営料	10,343	—	—

(注) 1. 記載金額の取引金額には消費税等が含まれておりません。

2. 取引条件及び取引条件の決定方針等

ブランド使用契約に基づき、営業収益、総資産及び社員数等の会社の規模をベースとした基本料と、ブランドの使用形態と営業利益をベースとした比例料を合算した金額により決定しております。

5. 支配株主等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社の支配株主は東京急行電鉄株式会社と株式会社東急百貨店の親会社2社であります。両社とは前述のとおり取引関係がありますが、「東急グループコンプライアンス指針」及び当社で定めている「コンプライアンスマニュアル」の意義・目的に則った取引を行うことにより、公正な取引関係を保ち、少数株主の保護に努めております。

以 上